



スクール風景

- 本社所在地：埼玉県北本市
- 事業概要：スイミングスクールの運営
- 常時使用する従業員：192名  
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：21億円  
(2025年6月期)
- 法人番号：6030001061933
- Web：https://inaho-sports.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
丸笹 公一郎

### 総合型スポーツ企業として、公共パートナーへ進化。

株式会社イナホスポーツは、水泳教育を原点としながら、地域の子どもたちの成長と安全を支える総合スポーツ企業として進化を続けています。学校水泳受託をはじめ、行政との連携を深め、公共施設の運営や地域スポーツ環境づくりへの参画が広がっています。これにより、学校・自治体・保育施設と連携し、スポーツを通じた地域づくりに貢献できる体制が整いつつあります。私たちは「命を守る水泳教育」と「地域スポーツの担い手」という使命を胸に、指導品質の標準化、人材育成、行政連携体制の強化を進め、地域社会に必要とされる企業を目指します。当社は、2036年に売上高100億円を達成することを宣言します。その実現を通じて、地域の未来を育てる総合スポーツ企業として成長を続けてまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ・総合型スポーツ×公共パートナー企業への進化
- ・学校水泳受託を基盤とした行政包括連携モデル構築
- ・部活動地域連携の受け皿となる地域スポーツ企業化
- ・こども園・保育園での多種目スポーツ教育拡大
- ・公共スポーツ施設運営の広域的な展開強化
- ・水泳以外の多種目スクール事業の本格展開
- ・2036年に売上高100億円を達成する

### 課題

- ・水泳単一依存モデルからの脱却
- ・公共施設運営に関する実務知識と参画経験の不足
- ・行政営業専門人材の不足
- ・多種目展開に伴う教育品質の標準化
- ・地域スポーツ連携に必要な運営体制の整備
- ・園・学校・行政を跨ぐ複合事業の統合管理

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・学校水泳受託を広域展開し標準モデル化と行政連携を進める
- ・公共施設運営へ本格参入し受託拡大と地域貢献を図る
- ・部活動地域移行に対応し多種目クラブ運営と指導者派遣を進める
- ・こども園・保育園向けに正課・課外の多種目プログラムを拡充する
- ・物販・ウェルネス・イベント等を強化し事業多角化と収益基盤を高める
- ・人口増加エリアへ出店し既存施設の価値向上と統合を進める

### 実施体制

- ・100億戦略本部を設置し公共事業参入と行政連携強化を進める
- ・行政営業部門を創設し行政対応力と受託拡大体制を整える
- ・多種目事業部を設置し指導品質標準化と事業拡大を図る
- ・DX推進室を整備し業務効率化とデータ活用体制を進める
- ・専門指導者を育成し資格取得率向上と多種目対応力を高める
- ・外部人材採用を進め公共事業経験と運営力の強化を支える

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです